

三原城中門跡の堀を 清掃し、水質調査

市は7月14日から17日までの4日間、三原城跡の中門跡濠(城町一丁目)の水質を改善するため、清掃作業を実施しました。現在、堀は湧き水や雨水で通常の水位に戻っており、水質を調査しています。年度内に数回の調査を実施し、その結果を元に、水をきれいにする方法を検討します。



▲水をくみ上げ、底にたまった汚泥を取り除きました

清掃作業では、委託業者が南北2カ所の堀の水をポンプでくみ上げ、底にたまった泥やごみ、石垣に着いた藻などを取り除きました。

市では、平成29年の三原城築城450年に向けて、城跡周辺の美観向上を進めており、今年度から県立広島大学

と合同で天主台や船入櫓の堀の水質を調査しています。中門跡の堀は以前から水質の悪化が指摘されていたため、清掃してから水質の変化を調べることになりました。

今年度中に調査を終え、浄化設備の設置など水質を保つ方法を検討します。

☎文化課

☎0848・64・9234

小学校通学路の 安全点検を実施

市は7月28日から31日までの4日間、各市立小学校から報告があった通学路の危険箇所について、安全対策を進めるための点検を実施しました。点検結果を検証し、必要と認められる箇所への対応を検討します。

通学路の点検は、今年4月に策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、国や県、警察、学校などの関係機関と合同で実施。地元の道路事情に詳しい町内会や保護者も参加し、危険と思われる箇所を報告した15校のうち、10校の22カ所を点検しました。

点検箇所には、交通量が多いのにガードレールが途切れている歩道や、見通しが悪いにも関わらず車が減速せず走っている坂道もありました。こうした箇所については、標識やガードパ



▲通学路の危険な場所を実地点検しました

イプを設置するなどの対策を検討し、通学路の安全性を確保していく計画です。

☎生活環境課

☎0848・67・6178

佐木島に宿泊研修 施設をオープン

市は1日、佐木島に宿泊型の研修施設「サギ・セミナー・センター」(鷺浦町向田野浦)をオープンしました。青少年向けの研修やスポーツ合宿などの利用を見込んでいます。島外から利用者を呼び込み、滞在型施設として島の活性化にもつなげていきます。

施設は、三菱重工労働組合三原支部が所有していたもので、今年4月に土

地と建物の寄贈を受けました。建物は昭和60年の竣工で、一部老朽化が進んでいましたが、設備の点検や修繕を行い、今月から新たな宿泊研修施設として開所しました。

施設内には会議室、宿泊室、大広間などを備え、屋外には広さ約4800平方メートルのグラウンドがあります。宿泊定員は90人で、宿泊料は研修目的で1泊200円からです。

申し込み方法や利用料など、詳しくはさぎしま青年の家(☎0848・87・5302)へ。



▲おもてなし拠点としても期待されるサギ・セミナー・センター

☎生涯学習課

☎0848・64・2137